

東京大学特別講演 ノーベル医学生理学賞2008年受賞 Harald zur Hausen 教授 Engagement of Infectious Agents in Human Cancers

日時：2010年10月6日（水）

場所：東京大学薬学系総合研究棟講堂（2F）
（第二会場におけるリアルタイムビデオ放映
とオンライン参加を計画中です）

主催：東京大学

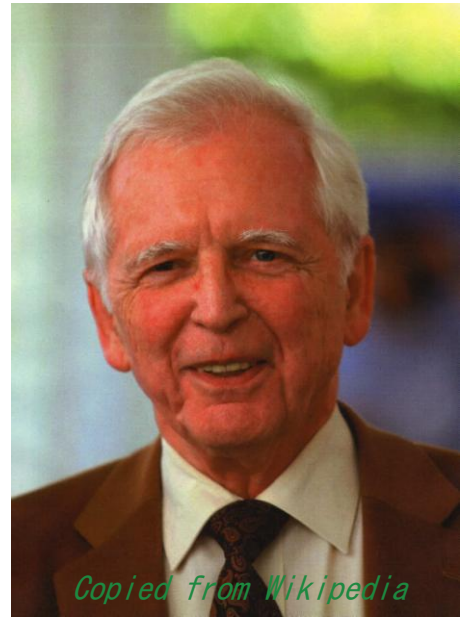
共催：科学技術振興機構（JST）

協賛：東京大学グローバルCOE

「医療システムイノベーション」

「疾患のケミカルバイオロジー」

「ゲノム情報に基づく先端医療」



zur Hausen 教授は子宮頸がんがヒトパピ
ローマウイルスによって引き起こされるこ
とを発見し、ワクチンによるがん予防への道を切り開きました。

15:20-15:30 挨拶：東京大学大学院薬学系研究科長 長野哲雄

15:30-16:30 zur Hausen 教授（Professor Emeritus, German Cancer
Research Center）講演

16:30-17:00 質疑応答/大学院生及び若手研究者との意見交換
（モデレーター：東京大学薬学系研究科教授 入村達郎）

参加費は無料です。英語による講演と質疑応答です。

薬学系総合研究棟講堂の収容人員には限りがありますので、10月5日ま
でに下記に参加登録をお願いします。

<https://webform.adm.u-tokyo.ac.jp/E20101001/>

問合わせ先：東京大学大学院薬学系研究科

生体異物学教室・入村達郎

教務チーム・高橋麻美子

電話03-5841-4870

電話03-5841-4718